

(第3号様式)

特別利用料減免申請書	
年 月 日	
(あて先) 川崎市長	
住所 (所在地)	
氏名 (団体名)	
(代表者名)	
(利用責任者名)	
電話番号	
次のとおり特別利用料の減免を申請します。	
資料名又は作品名	
利用日時	年 月 日 (曜日) 時 分～ 時 分
理由	
備考	

記載例

(第3号様式)

特別利用料減免申請書

令和●年 ■月☆☆日

(あて先) 川崎市長

住所(所在地) 神奈川県★★市◆◆1-2

氏名(団体名) 学校法人 ◎◎大学

(代表者名) 理事長 ●● ▲▲

(利用責任者名) 文学部 准教授 ■■ ▼

電話番号 046-○○○-××××

次のとおり特別利用料の減免を申請します。

資料名又は作品名	●●遺跡出土の縄文土器
利用日時	令和●年 ▼月 ◆日(月曜日) 10時00分~12時00分
理由	(博物館の展覧会や学術研究等、減免理由の根拠となる活動の概要をお書きください。) …により、今回資料の熟覧にあたり特別利用料の減免を申請します。
備考	【減免対象となる場合】 ア 市又は国若しくは他の地方公共団体がその事業の用途に供することを目的とする場合 イ 私立の博物館、美術館、図書館、学校、研究所等がその事業の用途に供することを目的とする場合 ウ 専ら学術研究の用途に供することを目的とする場合 (川崎市市民ミュージアム観覧料及び特別利用等に関する要綱第5条より)